



newsletter torinken

平成20年度活動報告

平成20年度 総会・研究例会

総会ならびに第一回研究例会

1. 日 時 平成20年6月21日(土)
2. 会 場 お茶の水女子大学附属高等学校
3. 内 容 (1) 平成20年度総会
(2) 平成19年度研究活動の総括
(3) 分科会構成・登録
(4) 講演『戦後日本社会』再考
東京経済大学教授 桜井哲夫先生(社会学)

第二回研究例会

1. 日 時 平成20年11月6日(木)
2. 会 場 東京都立山崎高等学校
3. 内 容
(1) 公開授業 高3「政治・経済」
「日本の防衛と日米安全保障条約
～在日米軍基地問題を題材として～」
都立山崎高校 宮路みち子先生
(2) 研究協議
(3) 研究発表 「『アガペー』は神の愛を表す言葉か？」
都立山崎高校 中村康英先生
(4) 講演 「鎌倉仏教の新しい見方」
東京大学大学院教授 末木文美士先生

第三回研究例会

1. 日 時 平成21年2月12日(木)
2. 会 場 東京都立板橋高等学校
3. 内 容
(1) 公開授業 高1「現代社会」
「国際化と異文化理解」都立板橋高校 渡辺安則先生
(2) 研究協議
(3) 講演Ⅰ：「都倫研の思い出一人と事業」
井上 勝先生
(4) 講演Ⅱ：「意味の探究—都倫研から学び考えたこと—」
都立白鷗高校 葦名次夫先生

平成20年度 分科会活動

第一分科会

- ・第一回：平成20年4月22日
会場：荒川商業高校

発表者：小橋一久(元都立高校講師)

内容：「生存権・社会権の学習—生活保護をテーマに—」

- ・第二回：平成20年7月8日

会場：荒川商業高校

発表者：小賀野勝芳(江戸川高・定)

内容：「聴覚教材の活用について」

- ・第三回：平成20年9月9日

会場：荒川商業高校

発表者：多田統一(荒川商高・定)

内容：「社会情報について」

- ・第四回：平成20年12月9日

会場：荒川商業高校

発表者：多田統一(荒川商高・定)

内容：「公民科教員に対するアンケート調査の結果から」

夏季合同分科会

1. 日 時 平成20年8月25日(月)
2. 会 場 お茶の水女子大学附属高等学校
3. 発表者
(1) 「公民科教育を考える」
—『文芸広場』インタビューから—
「教員アンケートより見た定時制の公民科教育」
都立荒川商業高校(定) 多田統一先生
(2) 「宗教をどう扱うか—宗教社会学的アプローチ」
お茶の水女子大学附属高校 村野光則先生

冬季合同分科会

1. 日 時 平成20年12月26日(金)
2. 会 場 東京都立武蔵高等学校
3. 発表者
(1) 「徳倫理学(Virtue Ethics)の可能性と危険性—臓器移植を題材として—」
都立立川高校 菅野功治先生
(2) 「近代国家と人権—ユーゴ内戦から人道的介入を考える授業実践—」
都立小金井工業高校 西尾 理先生

■編集後記■

今年度も会報の編集に十分に時間をかけられず、このように一面になってしまいましたこと、お詫び申し上げます。紀要も何とか早く仕上げようと、鋭意編集に入っておりますので、よろしく願い申し上げます。

(広報部 和田倫明)